

ありがとうの気持ち

井上 希花

わたしは、6月4日のおむすび作りワリク  
ショップにさんかしました。

さいしよ、きょうこそさんがお米の大切さを  
教えてくれました。わたしが一番心にのこ  
たのは、

「今では、お米がスーパーに売っていて、行  
けば買えるけど作っている人は心をこめて  
作っています。」

でした。その時わたしは思いました。

「そうか。わたしはふつうに食べていたけど

本当はわたしたちのために一生けんめいに

がんばってくれていたんだ。」

と思っ  
てありが  
たうの気  
持ちでい  
っぱいにな  
りました。

つぎにおむすび作りをはじめました。先生  
が、

「おむすびのお米の間にすき間ができてるで  
しょ、それは、一生けんめい作っているしよ

うこだよ。どうやって作ると言うと年のひらでにぎります。ほら頭をなでなでされる  
とき年のひらでやってくれているでしょ。い  
ぎ、てみる・・・  
あつり！  
わたしはびっくりしました。たまたまのお米  
がこんなにあつりなんて思いもしなかつたか  
らです。つぎはおちついてやってみました。  
おちついておちついて・・・し

できました。心がスツキリしてうれしかった  
です。  
そして、作ったおもすびを食べる時間です。  
わたしは二人の友だちと交かんしました。  
あゆみさんとあゆさんです。  
とってもおいしかったです。家でも作りた  
いです。  
お米さんがありがとう、て思っ  
てくれていた  
らうれしいな。